全国浴場新聞

発行所
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会
東京都千代田区東神田1−10−2
TEL（862）6241〜8
購読料　1部　50円

松竹錠
品川区大井
TEL（771）7477·9687
工　場（781）5472
（782）9189

東京都大会に1,300人集結

確保対策の実現を決議

来年度開催地　広島に決まる

全国の公衆浴場業者代表を迎えた「東京都大会」は、首都の雰囲気を存分に盛り上げて盛大に行われた。五月二十九日の第二十五回全浴連通常総会に続いて、翌三十日の全国業者大会は、新緑に包まれたホテル・ニューオータニの大会場を千二百人を超える参会者で埋めた。通常総会は、一般・特別両会計の五十七年度事業と決算、五十八年度事業と予算を中心としたすべての議案を原案どおり承認、議決し、信頼に結ばれてなごやかな審議に終始した。一転して、大会は、「確保法にもとづく特別措置の実現」「国、地方公共団体の助成策の強化拡大」「相続、固定資産税の大幅軽減」「環衛公庫の融資制度の改善」の四項をスローガンに掲げて熱気があふれ、来賓席には、自民党総裁（代理）徳永参議院議長（全浴連顧問）、厚相（代理）、鈴木都知事、小沢公衆浴場議員懇談会会長をはじめ衆、参両院議員、都議会議員の多数が顔をそろえ、大会後の懇親会にも出席し業界代表と懇談するなど、東京都大会を表徴する〝政浴カラー〟が浮き彫りにされた。公衆浴場業界をめぐる環境はあらゆる面での経営努力にもかかわらず、きびしさを増しており、その公共性をつらぬいていくためには、国、地方公共団体による確保対策の展開を不可欠としている。大会宣言と決議は、それを願う業界の総意を結集したもので、全浴連を中心に目的達成をめざす活動は、明日からではなく、この日から始まるのである。

浴場業者東京都大会
全浴連

熱気に満ちた全国業者東京都大会

全国業者大会

全国業者大会は水島常務理事の開会宣言で幕をあけた。関東甲信越ブロック三井三千雄会長（山梨県理事長）が開会のことばを述べ、つづいて西田理事長は「念願であった確保法の趣旨にそい、五十八年度予算編成に際して相続税、固定資産税の軽減、地方交付税のなかでの浴場対策費増額について要望したが、きびしい国の財政事情のもとで、地方交付税の浴場対策費が二百万円から四百万円に引きあげられたにとどまった。しかし、せっかくの対策費が活用されていない実情にあるので、この理解を求めていかなければならない。確保法にもとづく特別対策の実現をめざして積極的な運動を展開する」と述べ、全国業者一丸の団結をうったえた。

中曽根自民党総裁（芦沢政方代議士代理）、林厚相（竹中環境衛生局長代理）、鈴木東京都知事、徳永参議院議長（全浴連顧問）、小沢辰男公衆浴場議員懇談会会長、安井謙自民党最高顧問、鯨岡兵輔自民党都連会長、原文兵衛参議院議員、木村都議会議員、加藤威二環衛公庫理事長、斉藤顕夫環衛指導センター理事長ら来賓がつぎつぎに祝辞と激励のことばを述べた。来賓として出席した塩崎潤、金子一平、渡海元三郎、住栄作、山崎拓、中野四郎、武藤嘉文、越智伊平、谷垣専一、石川要三、島村宜伸、稲村左近四郎、山下徳雄、水平豊彦各衆議院議員、安田隆明参議院議員（代理者をふくむ）、伊藤嘉平、保坂三蔵、田辺哲夫各都議会議員、都生活文化局真仁田局長、同大久保消費生活部長、同高橋副参事（公衆浴場担当）、都衛生局原田環境衛生部長、厚生省瀬田指導課長、国民金融公庫長嶺第二部長らが紹介され、また橋本竜太郎、小坂徳三郎、今井勇、石原慎太郎、斉藤邦吉各国会議員らからの祝電が披露された。

このあと中曽根総裁からの全浴連に対する感謝状がおくられた。また長年業界の振興に尽した功労者十五氏に厚生省環境衛生局長表彰、三百九十五氏に全浴連理事長表彰が行われ、続いて退職役員十三氏に西田理事長から表彰状と記念品がおくられた。

大会は議長に鈴木（愛知）、副議長に松島（大阪）、下脇（広島）の副理事長を選出して議事に入った。西田理事長から前日の通常総会の報告があり、特別対策の実現運動について重ねて決意が表明された。次いで北海道浴組中沢常務理事、埼玉県浴組岡田副理事長、香川県浴組長岐副理事長から意見の発表があり、東京都浴組高橋理事が大会宣言案、埼玉県浴組生野理事長が決議案を朗読、会場をゆるがす大拍手のなか、満場一致でこれを採択した。このあと次期大会の開催地に決まった広島県浴組下脇理事長が挨拶、陸上自衛隊第一音楽隊の演奏があり、平田常務理事の閉会のことばで大会をおわった。

大会終了後、懇親会が開かれ来賓も加わり民謡ショー（小杉真貴子）などを楽しみ、懇談を重ねた。

表彰を受けた退職役員・功労者

▽退職役員（全浴連理事長表彰）
沢井　秀雄（前全浴連理事長・東京）
坂本　潤治（〃　副理事長・北海道）
木村　悦夫（〃　副理事長・香川）
工藤　東栄（〃　理事・青森）
西田　幸久（〃　理事・山口）
浅野卯之助（〃　理事・大分）
戸塚　孝（〃　監事・岩手）
中野利三八（〃　監事・福井）
山野　義哉（〃　監事・熊本）
倉橋市太郎（福井県浴理事長）
具志　栄治（沖縄県浴理事長）
見浦　丈輔（富山県浴理事長）

▽功労者（厚生省局長表彰）
植田常雄（北海道浴組理事）
吉田良平（岩手県浴組理事）
遠藤光男（茨城県浴組副理事長）
高木卯三郎（栃木県浴組理事）
広野菊吉（埼玉県浴組理事長）
長谷　政一（群馬県浴組副理事長）
小林　孝夫（千葉県浴組副理事長）
川端弥太郎（東京都浴組理事）
谷口　林造（神奈川県浴組常務理事）
松永　昭三（山梨県浴組理事）
岡田　松次（長野県浴組常任理事）
田中　賢一（新潟県浴組副理事長）
魚躬喜代治（富山県浴組常務理事）
沖田　清香（広島県浴組理事）
田中　秀文（鹿児島県浴組専務理事）

大会宣言と決議

【宣　言】

「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」第一条に公衆浴場は「住民の日常生活において欠くことのできない施設である」ことが明記されているとおり我々業者は、常に地域住民の健康増進と福祉に寄与していることは周知の事実である。

しかしながら、経営の近代化合理化あるいは多角化等の企業努力にもかかわらず、公衆浴場をとりまく経営条件の悪化と老朽化した施設の再投資が極めて困難な状況から、最近数年にわたり、著しく転廃業が続出し、地域住民の公衆浴場利用の機会の確保が困難になった。

かかる状況から第九十四国会において、衆参両院の満場一致をもって公衆浴場確保法が可決、公布されたゆえんである。

即ち国の唯一の立法機関である国会が、国民のために公衆浴場に対し、特別措置を講ずるよう宣言したものである。よって国及び地方公共団体は、法律の趣旨に沿って、速かに公衆浴場の施設確保のための特別措置を講ずることが緊急課題である。

国及び地方公共団体は、財政再建、行政改革を理由にともすれば消極的になりがちである。が、公衆浴場確保法が施行された昭和五十七年度においても全国で三一六軒の公衆浴場が転廃業を余儀なくされている。

この実態からみても公衆浴場問題は緊急を要する課題が山積しており、この際英断をもって積極的な特別措置を実施することを全国公衆浴場業者は地域住民とともに強く要望するものである。

ここに、昭和五十八年度全国公衆浴場業者東京都大会開催にあたり、全国の公衆浴場業者は、今後なお一層の企業努力と需要の喚起に努めるとともに「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」の趣旨に沿って、速かに特別措置の実現を期するため一致団結総力を結集して邁進することを誓う。

【決　議】

国民の入浴の利便を確保するため、公衆浴場の施設の確保と経営の健全化を期し、

一、国及び地方公共団体が「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」の目的を完遂するよう速かに特別措置を樹立し、その実現を期す。

すべて原案を承認

地方交付税の活用めざす

全浴連通常総会

通常総会は、水島常務理事が開会を宣し、松島副理事長のあいさつに次いで、西田理事長は「確保法」の趣旨にもとづき政府施策の新しい展開をめざして全力を注ぎたいとの基本方針を述べ、そのなかで、とくに

「地方交付税の算定費目のなかに公衆浴場対策費が加えられたことは確保法の成果である。この対策費は五十七年度二百万円、五十八年度は四百万円に増額された。額は少ないが、道府県が独自の財源でこれまで実施してきた浴場対策に、この分が上積みとして加われば、それだけ充実できる。当面一千万円を目標とし、厚生、自治両省に対し、浴場問題議員懇談会の協力を得て実現したい。そのため、全浴本部ならびにブロックごとにこれについての研究機関を設け、行政の積極的な取り組みを強く求めていく考えである」

と、所信にあわせてあいさつした。

議長に鈴木副理事長、副議長に坂本（北海道）、木村（香川）両副理事長を選出して議案審議に入り、提出された十議案について、中島副理事長、水島、稲垣、米津各常務理事、藤田事務局長が説明したが、五十七年度事業報告に関連して地方交付税と浴場対策費がとりあげられ、北海道、岩手、秋田、鹿児島、徳島の各道県代表から

「県が自主的に行っている浴場対策に地方交付税分を上乗せするという積極性はうかがえない。おそらくどこの県も同様と思う。いまのところ県にはやる気がない」

「現在実施している対策にしても市町が実施することを条件に半額を負担している。こういう消極的な姿勢なのだから、すすんで交付税を浴場対策に活用することなど考えられない」

「行政の理解を得られるような方策を全浴連として研究する必要がある」

また三重県代表から

「県と折衝した結果、ことし五月の〝お風呂まつり〟の際、レモン湯に対して交付税分として百万円の補助が出た。ただし、この補助額以上を浴場組合が負担するとの条件がつけられた」

との報告が行われた。西田理事長は

「最初に述べたように地方交付税の活用に力を注ぐ方針で、研究機関を設けるとともに厚生省、関係方面との話し合いによって成果をあげたい。九月は地方交付税の算定費目が検討されるので、その機会に全浴連として知事に要望書をおくることにする」

と答えた。五十八年度事業計画の審議では、石川県代表から

「老人福祉センターの入浴施設について厚生省社会局長から通達が出ているが、不十分である。具体的に指示するよう、全浴連から申入れてほしい」

富山県代表から

「問題が解決するとは思わないが福祉センターの無料入浴を有料にすることもひとつの考えかたではないか」

と意見、要望があり、西田理事長は

「有料にするのはむずかしいのではないか。実情はよくわかっているので努力する」

と答えた。審議はスムーズに進み、五十九年度開催地を広島県と決定、これで全議案を原案どおり承認、議決し、平田常務理事の閉会のことばで、第二十五回通常総会を終わった。

総会議決の事項

通常総会に提出された各議案は審議の結果、つぎのようにいずれも原案どおり承認、議決された。

▽事業報告・事業計画

五十七年度事業報告（略）

五十八年度事業計画

①「確保法」施行にともなう具体的な施策の実現、②入浴料金の適正化推進、③経営健全化のための指導、助成措置の推進、④金融制度の改善、⑤諸税の減免、⑥経営者、従業員の福利厚生、⑦広報、宣伝活動、⑧全国環型指導センターの指定事業、以上の諸事業のほか目的達成のための事業を行う。

▽決算・予算

①一般会計

五十七年度決算

総額二八、六六七千円（予算額比四、七八七千円減）、剰余金四、八四六千円は特別積立金に五〇〇千円、次年度繰越に四、三四六千円として処理する。

五十八年度予算

総額四五、二三三千円（前年度比一一、七七八千円増）

賦課金については一軒年額A一、九〇〇円、B一、六〇〇円を一律二、四〇〇円とする。

②特別会計

五十七年度決算、支出なく総額三三八千円を次年度に繰越。

五十八年度予算、総額は受取利子と合わせて三四三千円（渉外対策費）。

③新聞事業

五十七年度決算、総額一三、六二九千円、欠損額七二六千円、繰越剰余金一、六九六千円と欠損額との差額九六九千円を次年度繰越とする。

五十八年度予算、総額一四、二二六千円（前年度比三二四千円増）

月購読料五〇円を六〇円とする。

④生命共済事業

五十七年度決算、総額三二、三三九千円、剰余金八、五六七千円、繰越剰余金二九三千円との合計額八、八六一千円を次年度繰越とする。

五十八年度予算、総額二五、四一〇千円（前年度比三六〇千円増）

共済制度検討委員会で内容を見直し改善を検討する。

⑤火災共済事業

五十七年度決算、総額五四、一三四千円、剰余金一〇、八五七千円、繰越剰余金二、八六九千円との合計額一三、七二七千円を次年度繰越とする。

五十八年度予算、総額五三、四〇四千円（前年度比三三七千円減）。

共済制度検討委員会の結論にもとづき、共済金限度額三〇〇万円を五〇〇万円に引上げ、掛金については一〇〇万円につき三、〇〇〇円を二、〇〇〇円に引下げる。総会で議決されたので厚生省に申請、認可を待って早急に実施する。

▽定款の一部変更

理事の定数二〇名を二〇名以内とする（地区割当理事数について、北海道地区、東北地区、中国地区、四国地区の各一名はそのままとし、関東甲信越地区二名、東京都地区六名以内と新設し近畿地区四名、東海北陸地区、九州地区各二名をその数以内とする）。

▽借入金最高限度額

五十八年度六〇〇万円（一般会計五〇〇万円、新聞会計一〇〇万円）とする。

▽理事、監事の選任

任期満了にともない全員を改選（別項参照）

▽五十九年度総会の開催地

広島県に決まる。

全浴連、新首脳陣が発足

理事、監事は全員を改選、ただちに新理事会を開き、つぎのように首脳陣が発足した。

▽理事長　西田喜一（東京）

▽副理事長　鈴木正之（愛知）、中島利雄（東京・副）、松島信雄（大阪）、内野栄蔵（鹿児島）、後藤房雄（宮城）

▽常務理事　水島正一、稲垣正栄、米津賢太郎（以上東京・常務理事）、平田喜吉（神奈川）、三井三千雄（山梨）

▽理事　山下清（北海道）、瀬口忠孝一（岐阜）、上田英二（大阪・常務理事）、森田実（京都）藤本勝（兵庫）下脇涼（広島）藤本徳（高知）、池野忠行（宮崎）

▽監事　金子宗市（栃木）、小長井正（静岡）、松岡包一（徳島）

東浴も総会

東京都浴組（西田喜一理事長）は五月二十三日通常総代会を開き、五十七年度事業、決算（総額一〇九、〇九八千円、剰余金一四、六三五千円）、五十八年度事業予算（総額一〇八、二二〇一円、前年度比二、三一八千円増）、定款の一部改正（総代定数二三一人を二三九人とする）、任期満了にともなう監事改選で粟山和雄、瀬崎寿男、山崎邦彦の三氏を選出、全議案を原案どおり承認、議決した。また東浴協組の総会も同日開かれ、一般会計、広告事業、共同事業、重油事業、救援部事業について五十七年度決算および五十八年度予算等を原案どおり承認した。

栄誉の業界四氏

厚生省で伝達式

伝達式を終えて…西田氏夫妻

春の叙勲・国家褒章で、その栄誉をになった厚生省関係の受章者に対する伝達式は五月十六日（叙勲）、二十七日（国家褒章）いずれも同省講堂で林厚相が出席して行われた。公衆浴場業界では、十六日は勲五等瑞宝章の下脇涼（広島県浴組理事長）、勲六等単光旭日章の鈴木次雄（北海道浴組常事長）、同高瀬武（愛知県浴組副理務理事）の三氏、二十七日には藍綬褒章の西田喜一氏（全浴連・東京都浴組理事長）に厚相から伝達されたが、四氏はこの栄にこたえるためにも業界復興に全力を注ぎたいと語っていた。

お知らせ

全国浴場業者大会、全浴連通常総会関係の記事掲載のため本号の発行が遅れました。ご了承ください。

中小企業対策で要望

全国中小企業団体中央会

全国中小企業団体中央会（小山省二会長）は、当面の中小企業対策について、このほど政府、国会に要望書を提出した。要望のおもなものはつぎのとおりである。

▽公定歩合の早期引き下げによって金利水準の低下をはかること

▽五十八年度公共事業について上期に集中契約を行い、とくに中小企業に優先発注すること

▽円の回復、原油価格の値下げが原材料価格に適正に反映するよう措置すること

夜光虫

第二十五回全国浴業者東京都大会が五月三十日東京で開かれた。参加者一、三〇〇人は過去のどの大会をも上回り、東京という地の利もあったが、参議院議長、経済企画庁長官、自民党最高顧問、東京都知事、他衆参両院議員、都議会議員と多数の来賓がこの大会を一層盛り上げた。▼確保法の制定を機に牛歩にもせよ、一歩一歩と前進していることは評価できるが、業者の個々の実情に目を向けると、その一隅を照らしているだけで法の直接的効果にはほど遠い。全業者が今大会にかけた期待はそこにある。▼前日の全浴連総会では活発な意見と質問が出た。とくに地方交付税についての関心が強かった。全浴連のPRが不足したこともあろうが、業者側の理解不足もうかがわれた。昨年度から地方交付税の費用積算基礎のなかに都道府県の公衆浴場対策が加えられ人口一七〇万人当たり二〇〇万円が計上され、五十八年度は四〇〇万円になった。▼だからといって浴場用として四〇〇万円が別の封筒に入って国から交付されるのではない。道府県にとって交付税は一般財源であって、生活保護費などとはちがい使い道は自治体に委ねられている。浴場対策に使うか使わないかは自治体の判断でどうにもなる仕組みである。▼しかしながら算定費目のなかに浴場対策費が入ったことは業界に対する、いわばお墨つきであり、われわれは、これを活用するよう、道府県に強く働きかけていくことが肝要である。行政専門家である道府県担当者を納得させることに全力を注がなければならない。全浴連としても、その先頭に立つことはもちろんである。交付税はひもつき財源ではないが大義名分は昨年より倍増したはずだから、不交付自治体の浴組でも交渉の仕方を研究して浴場対策の拡充を期してほしい。

環衛業表彰に四氏

環衛功労者ならびに優良施設に対する奈良県知事表彰が三月三日県庁で行われたが、奈良県浴組の受彰者はつぎのとおり。

▽功労者
河野由紀雄、竹本昭一両氏

▽優良施設
平本清、大東あき両氏の施設

ロッカー・傘立・傘箱・下足箱
有限会社　東京錠前製作所
東京都墨田区亀沢町1〜6〜7
TEL　東京（623）1626

創業八十余年の伝統と信用
浴場鏡専門店
ガラス・ブロック・サッシ
スポンサー名入無料鏡
御一報次等社員参上
株式会社　川口鏡店
東京都文京区本駒込4−39−4
TEL　821−6226·823−0263

湯……濾過機　超音波　バイブラ
設計・製造・工事・サービス
技術の日東
日東製作株式会社
東京都葛飾区金町4−4−1
電話　東京（03）607−0800（代）

あなたの浴場にも——

湯上りのお客さまによろこばれる
明治スカット!!
浴場のご繁栄のためにも
ぜひショーケースに
明治スカットをどうぞ!!

スカッと飲もう　スカット　清涼飲料

●ご相談は　下記最寄りの明治乳業の支店にご連絡ください

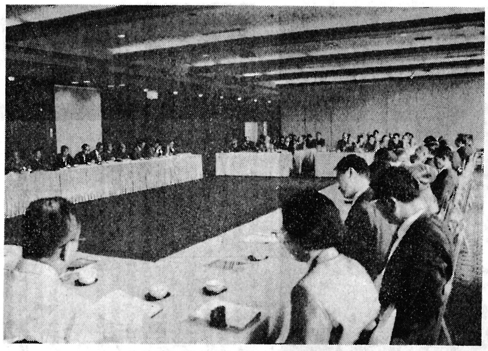
北海道支社	(011)261−0241	関東南支店	(0472)55−3111	静岡支店	(0542)85−8391	兵庫支店	(078)341−0514
東北支店	(0222)62−4411	埼玉支店	(0486)42−3221	北陸支店	(0762)63−5181	中国支店	(0822)61−3221
関東北支店	(0273)27−3377	神奈川支店	(045)433−0141	関西支店	(06) 364−2941	四国支店	(0878)62−6262
東京支社	(03) 633−1171	東海総括支店	(052)961−8411	京都支店	(075)311−3191	九州支店	(092)781−6211

5ッの味が楽しめる
●オレンジ ●グレープ ●レモン ●ライム ●リンゴ

豊かな食生活をひらく
明治乳業

東京都大会から

厚生省環境衛生局長表彰を受けた功労者のかたがた



なごやかな審議に終始した全浴連通常総会

自由民主党
中曽根
徳永

大会決議を声高らかに朗読する埼玉県浴庄野理事長

自由民主党総裁
中曽根康弘
徳永正利

「小さく生んで大きく育てよ」と確保法にふれて祝辞と激励のことばをおくる小沢辰男公衆浴場問題議員懇談会会長

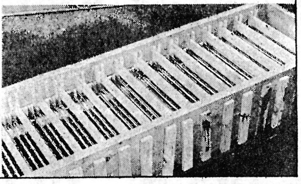
大会宣言を朗読する東浴高橋理事、大拍手が会場をゆるがす

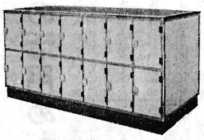
自民党総裁感謝状を戸沢政方代議士から受ける西田全浴理事長

省エネに奉仕する　高性能シルバ温水器

集合分散方式
新案……廻転式温水器……特許
特長
◎熱交換抜群（現在27°−30°）より1割〜3割の節約可能
◎大量製産に依り安価に出来る－銅との差が少い－
◎耐久力は電気特殊溶接に依り銅製品及半田付の倍以上長持ちする
●ステンレスSUS304（18.8クローム）　0.35mm
●銅……………………　0.6mm
カタログ進呈・御一報次第参上致します。
有限会社豊田製作所　TEL東京（03）612−0629
〒132 東京都江戸川区平井7−17−37

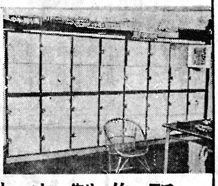
新案特許703510，1469048他出願中





さくら錠一式
浴場ロッカー
下足箱、傘入箱
貸ロッカー、番台
内装工事一式

錠前・木工一環製造直売
桜木芸工業株式会社
本社　東京都品川区勝島1-3-27　〒140 TEL 765−3331−4



大日之出下足箱
おしどり下足錠
大日之出ロッカー
おしどり脱衣錠
大日之出廻転式傘台
大日之出傘立錠

大日之出製作所
太田区大森北5−15−16　TEL（761）3409，3407

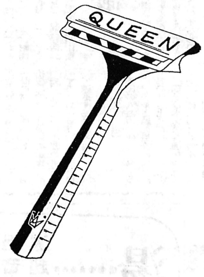
銘刀関の孫六の伝統が生きている素晴しい切味!!

クィーン カミソリ
T型・長柄・ジャンボT型

トーヨクカミソリ　東京都浴場組合ご指定
大浴カミソリ　大阪府浴場組合ご指定
アイヨクカミソリ　名古屋市浴場組合ご指定

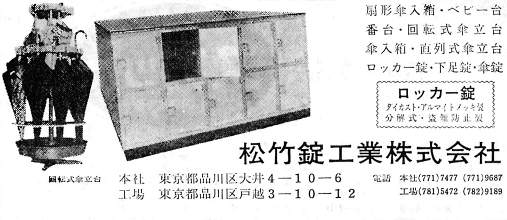
その他の県・市の浴場組合にもご指定をいたゞいております
すべて組合を通じて納入いたしております。

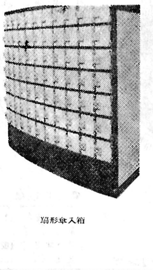
製造元　株式会社共進金属工業所
岐阜県関市円保通2−50　TEL〈05752〉2−2464



不慮の事故にそなえ
みんなで加入しましょう火災共済
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会　東京都千代田区東神田一丁目10番2号

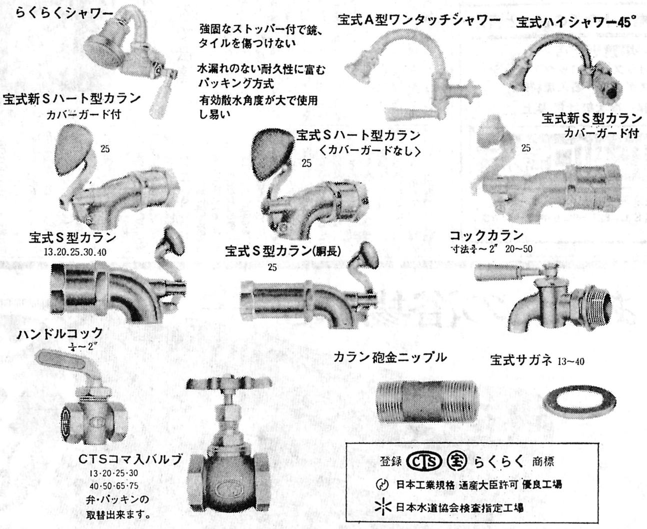
ロッカー・錠前の専門メーカー
精密度は抜群!!
好評のアフターサービス
ロッカー・下足箱
扇形傘入箱・ベビー台
番台・回転式傘立台
傘入箱・直列式傘立台
ロッカー錠・下足錠・傘錠
ロッカー錠
ダイカスト・アルマイトメッキ製
分解式・盗難防止製
松竹錠工業株式会社
本社　東京都品川区大井4−10−6　電話 本社（771）7477（771）9687
工場　東京都品川区戸越3−10−12　工場（781）5472（782）9189





創業70年浴場専門メーカーが実績と信用を誇る製品
宝式浴場用カラン・シャワー・コック
業界のご要望に応えて登場!!
最新型〈ハート〉格安全国一斉発売
※ハートP頭はずれをビス止め式で改良

最新型宝式は、材質、形共に従来の製品を改良し更に吟味し精撰されたもので、ハンドル操作も軽く、折損の心配なく優美で又、旧型製品より経費はかけていますが、従来通りの値段にて格安にして居ります。既にご利用の方々から絶大なる好評を戴きメーカーとしては確信をもつて御使用をおすゝめいたします。


らくらくシャワー
強固なストッパー付で鏡、タイルを傷つけない
水漏れのない耐久性に富むパッキング方式
有効散水角度が大で使用し易い
宝式A型ワンタッチシャワー
宝式ハイシャワー45°
宝式新Sハート型カラン カバーガード付
25
宝式Sハート型カラン〈カバーガードなし〉
25
宝式新S型カラン カバーガード付
25
宝式S型カラン 13.20.25.30.40
宝式S型カラン(胴長) 25
コックカラン 寸法¼〜2″ 20〜50
ハンドルコック ¼〜2″
カラン砲金ニップル
宝式サガネ 13〜40
CTSコマ入バルブ 13・20・25・30 40・50・65・75 弁・パッキンの取替出来ます。

登録 CTS 宝 らくらく 商標
日本工業規格 通産大臣許可 優良工場
日本水道協会検査指定工場

類以品にご注意 もし類以品が出ていましたらご注意下さい〈宝式製品類〉はすべて新案特許ならびに意匠登録されています。

製造元　各都市水道局指定工場
京都市南区東九条東札ノ辻町一番地
小島合金製作所
TEL（075）661 0001番（代）

都道府県別入浴料金表

	県名	施行年月日	料金				摘要
			大人	中人	小人	洗髪	
北海道	北海道	57. 6. 15	240	120	60	0	
東北	青森	58. 3. 1	235	110	50	0	
	岩手	58. 4. 6	210	90	60	50	
	宮城	57. 12. 1	210	100	60	50	
	秋田	57. 1. 10	200	90	60	50	
	山形	58. 1. 20	210	100	60	50	
	福島	57. 4. 5	200	90	60	50	
関東甲信越	茨城	57. 8. 15	200	90	40	40	
	栃木	57. 9. 13	200	100	40	40	
	埼玉	57. 7. 1	200	100	60	30	
	群馬	57. 1. 1	200	90	40	30	
	千葉	57. 9. 8	215	100	55	25	
	東京	58. 5. 7	240	120	60	0	
	神奈川	57. 6. 1	220	90	60	20	
	山梨	58. 3. 1	200	100	50	30	
	長野	57. 12. 1	210	90	45	40	
	新潟	57. 7. 1	210	100	40	50	
東海北陸	静岡	58. 2. 11	200	90	40	40	
	愛知	57. 7. 2	210	90	50	30	
	岐阜	57. 8. 10	210	90	50	30	
	三重	56. 7. 15	180	80	40	20	
	石川	57. 10. 6	210	100	40	30	
	富山	58. 3. 1	210	100	40	30	
近畿	福井	57. 6. 20	200	80	40	30	
	滋賀	57. 4. 1	200	100	50	30	
	京都	56. 8. 25	200	100	50	0	
	大阪	57. 6. 18	200	100	50	10	
	兵庫	58. 5. 7	210	100	50	30	
	奈良	58. 3. 1	200	100	50	20	
	和歌山	56. 12. 1	190	90	50	20	
中国	岡山	57. 9. 5	200	90	60	40	
	広島	57. 8. 10	200	100	50	40	
	山口	58. 3. 11	200	100	50	40	59年1月から大人料金210
	島根	56. 9. 2	180	80	40	40	
	鳥取	55. 7. 1	175	80	40	40	
四国	香川	58. 4. 1	200	100	60	30	
	愛媛	57. 4. 1	190	100	60	30	
	徳島	57. 1. 16	190	100	60	30	
	高知	57. 7. 1	190	100	60	30	
九州	福岡	57. 7. 1	210	100	60	50	
	佐賀	55. 11. 1	180	80	50	30	
	長崎	55. 11. 1	180	80	50	30	
	熊本	58. 4. 1	200	100	50	30	
	大分	55. 8. 10	180	60	40	30	
	宮崎	55. 11. 1	170	70	50	30	
	鹿児島	57. 9. 10	200	100	50	30	
	沖縄	55. 11. 6	200	100	70	30	

全国浴場新聞は、その歴史とともに機関紙として、公衆浴場経営者、また関係方面にとって欠くことのできない明日への指針を示しつつ、時代を生きてきました。私たちが必要とするただひとつの月刊紙として、浴場をとりまく情勢をはじめ、明日への目標となる業界の動き、行事、施設確保のための活動、助成の状況、浴場の歴史投稿の「広場」、広告を通じての近代化の紹介など、一貫して業界発展のために大きく貢献しています。

全浴新聞への提言

瀬戸達雄

近年、国民生活の向上と社会環境の変化によって、また家庭風呂の普及、社会福祉施設の拡充等によって、公衆浴場も利用者が減少し、全国的にも年三%を超える浴場が廃業に追い込まれています。この実態を無視して、公衆浴場の経営は ありえず、利用者 減少問題を避けて通ることは できません。

いま、国、地方を通じて、行政当局は、公衆浴場の公共性を理解し、各種の助成が行われていますが、その経営は個々の浴場がそれぞれ自主努力によってテコ入れするほかにはありません。この認識と自覚のうえに立って、各地で実施されているお風呂まつり、レモン湯、しょうぶ湯、ゆず湯などで利用者にサービスしているのも売上増を果たしたいからです。

そこで、全浴新聞も利用者の掘り起こしPRに役だつような、新しい紙面を作成していただきたいと思います。業界の立場に立った新聞から脱して、利用者を主とし業界を加えた新聞です。名称も全浴ニュース、またはグラフ全浴に変更し、浴場の脱衣場や休憩室のテーブルに備え付ければ、自然に利用者に読まれ、親しまれるようになるでしょう。それにふさわしく形も週刊誌型、八ページくらいとし、体験や思い出などを豊富に収容すれば、浴場にも利用者にもよろこばれ、浴場のPRにつながるでしょう。業界にとっては当然の報道であっても、利用者に抵抗を感じさせるような問題は、別に都道府県浴組に通知するようにしたらよいと思います。

新聞発行の収支バランスをとるために広告は大切で、広告価値の高いことが必要です。スポンサーがよろこんで広告を出してくれるような全浴新聞にコロモ替えすべきです。業者に限らず、全国に多数の浴場利用者が読んでくれる全浴新聞ならば広告提供者の信頼が高まり、広告収入も増大すると信じています。時代にマッチした全浴新聞の発行を待望してやみません。（金沢市・めぐみ湯）

連休に山菜採り

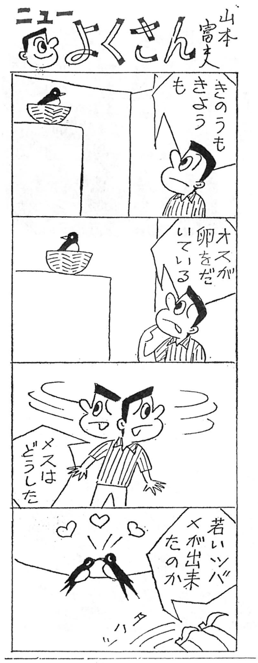
三井三千雄

◇飛び石連休の一日、妻と義弟の三人で山菜採りに明野村浅尾の実家にいった。途中、田舎の道端には今を盛りとシバツツジ、ライラックなどが咲き乱れ、街の騒音の中から脱出してホッとした。実家の一同が心から歓待してくれ、私も先祖の霊に香を手向けて、六十五歳の今日までの無事を感謝した。

◇実家の兄も同乗し、車で浅尾原に向かう。少年のころ朝穂堰（せぎ）で友達と水遊びや魚とりに夢中になったことなど、半世紀の昔が昨日の事のように思い出される。冬は薪（たきぎ）取りや木の葉かき、夏は桑摘みや草取りなどに明け暮れ、炎熱のなか煮え返るような水田で田の草取りに汗を流したこと、秋は稲刈り、麦まきまたカキ落し、クリ拾いに夢中だったことなどが、次々に懐かしく胸裏によみがえってくる。浅尾原も昔とはすっかり様子が変わってしまった。大型農道や東大宇宙線観測所などができ、酪農やわい化リンゴの栽培に機械力が導入されている。

◇紺ぺきの空、満開の八重桜、広大なダイコン畑などを望みながら目的地に着く。ワラビ、ミツバやウド、フキを採る喜びはひとしおだ。一段落したところで、今は廃校となった浅尾原分校の八重桜の下で、小鳥のさえずりを耳にしながらの昼食。大自然のなかでの弁当の味はまた格別であった。

（山梨県浴組理事長）


ニュー よくさん
山本富夫
きのうもきょうも
オスが卵をだいている
メスはどうした
若いツバメが出来たのか
ハエッ

広場に投稿を

題材は自由です

「広場」は、読者のみなさんが声の交換の場として、自由に話し合う欄です。

政策に対する希望や意見、浴場経営についてのアイデア、体験談あるいは業界のあり方などいろいろ題材を選んで、ぜひ投稿していただくようお願いいたします。その他随筆、川柳、俳句なんでも結構です。

この欄に掲載されたご意見で業界に大きな反響を呼んだ例も少なくありません。紙上匿名は自由ですが、投稿には住所、氏名を明記してください。

投稿先は―

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会内、編集部。

公衆浴場の衛生

五月二十一日付毎日新聞家庭欄連載の「お風呂の科学」で、百武忍氏は、公衆浴場の衛生についてつぎのように記述しています。その全文を転載しました。

◇　◇

入浴は、日本人の日常生活に欠くことができない要素の一つとなっていますが、公衆浴場を利用している大多数の人には浴場水の衛生的管理は気になるところでしょう。国民の保健衛生上からもゆるがせにできないことで、このため公衆浴場法、また都道府県の同法施行条例、同施行細則などにより施設の基準が定められ、他方、衛生保持は保健所をはじめ、浴場組合もつねに施設の改善と、衛生管理の努力を重ねています。

ところで浴場水の汚染は、細菌による汚染のほか、人体組織の脱落物、分泌物、付着物、タオルなどからもたらされます。これらの物質の蓄積が、入浴者の増加とともに汚染度を高めているのです。公衆衛生という立場から見れば、公衆浴場は、消毒を含めた衛生的な処理の対象とならなければならないのは当然のことと言えます。浴場経営者の浴場水に対する衛生的観念を、さらに高める必要があり、このための浴場水の水質の汚濁に関する試験法には、理化学試験と、細菌学的試 験とがあります。そして、衛生化学的標準として、次のことが決められています。

①水素イオン濃度　PH（ペーハー）は5・8－8・6の範囲にあることが望ましい。

②濁度　9度をこえてはならない。5度以下であることが望ましい。

③過マンガン酸カリウム消費量　20PPMをこえてはならない。

④大腸菌群　試料10ミリリットルずつ5本について試験した時、陽性は2本以下であることが望ましい。

さて、問題は公衆浴場の利用法ですが、時間帯によって公衆浴場の汚染の状況には特徴がありますから銭湯は午後五時ごろから七時ごろにかけて、旅館の場合は、夜の宴会の始まる一時間ほど前、すなわち午後五時ごろから六時ごろまで、ゴルフ場は午後三時ごろから五時ごろまでが汚染の激しい時間帯です。むろん、これは多数の人が集中的にこの時間帯を利用するために、浴場の湯の浄化能力以上に汚染されるためです。これらの時間帯には、もときに基準の菌数を超過することもあります。しかしこの時間帯以外の時間は、ほとんど無菌の状態に戻ります。

そこで公衆浴場は、時間の許す限り、これらこみ合う時間帯を避けて利用するのが衛生上もよい、ということになります。

全浴生命共済

若林邦子の運勢（6月）

子年　過去のことは忘れることで豊富なキャリアを生かすとき。肩こり注意。

丑年　世話事が多くなり、浪費しやすいとき。運動不足が凶を招く運勢。

寅年　忘れ物注意。欲ばらないこと。ついてくる金運。骨が折れるが上昇運。

卯年　過年の失敗をとりかえし、しゃっきりしょう。暴飲暴食は大凶。

辰年　強気になれ、外でも内でも福運を人にさらわれる。古傷の再発注意。

巳年　夜が明けるように、次第に明るい運で、平穏月。予期しなかった収入。

午年　誘惑に注意。良いと思った事も、中頃からくずれる運。耳鼻科の検診。

未年　心が動き迷いやすい時。他人に支配されず、目標をたてて進むこと。

申年　ジリつく運勢。こまかい心づかいが、相手を感動させ、効果あげる。

酉年　ぐんぐんはねあがる運で、からだの苦痛など忘れてしまう吉運。

戌年　忘れ物注意。心で思ったことは、くすぶらせないで口に出す勇気を。

亥年　友情を悪用する人物に注意。ゆったりですが、じっくりと強い金運。

▽ご相談は東京都墨田区八広4の11の19　若林邦子に。TEL東京03（617）1168

川柳

毎晩の客数知るはのれんだけ

いずこからくる客まばら音もなく

風呂洗い二人で洗うため息ぞ

顔なじみ毎夜湯の中雑談会

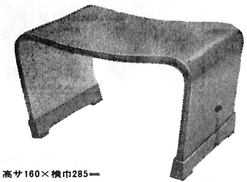
ない客の客足とざす五月雨

眼鏡かけ入る若もの忘れもの

いらぬ湯をシャワーのおもちゃとめぬ親

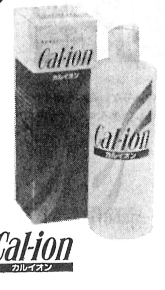
（岐阜県大垣市敷町三　きらく湯　石原ふじゑ）

目黒廻転式
温水器
オカン・カラン・浴場配管
目黒製作所
本社　東京都中央区湊1-7-2　TEL東京(03)551-5513
大阪支社　大阪市西区南堀江1-14-8　TEL 06(531)7510
北海道支社　札幌市東区苗穂町501　TEL011(781)3271



永久腰かけ
構造＝厚さ0.5㎜の硬質樹脂板20枚を1枚に溶着
驚異的に強く。美しく。手入れはらくです
営業用として東京・大阪の全浴場で御愛用下さり、知らぬ方なしと申して過言でない逸品であります。
製造元　池島製作所
大阪市生野区林寺町3－15－14
TEL 大阪(716)6489
普通型　巾150×高サ160×横巾285㎜
小型　巾130×高サ135×横巾250㎜
その他トルコ用の超大型品もあります。
表みどり色
裏白色

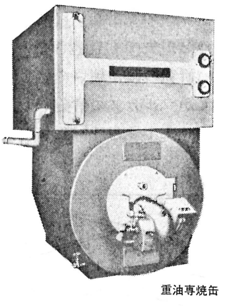
加入で安心. 利用で繁栄
みんなで育てる生命共済
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会　東京都千代田区東神田一丁目10番2号



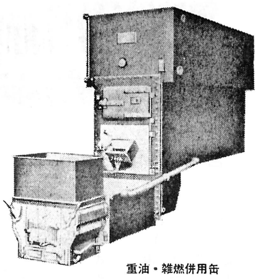
栄養補助食品
高純度
天然カルシウムイオン液
カルシウムにご注目!!
健康の基本、身体をアルカリ性体質に、カルシウムの摂取がもっとも効果的！
Cal-ion カルイオン
発売元：内外オーバーシーズ株式会社
東京都千代田区四番町六
電話 03－264－3331
有限会社 睦和商事

コマーシャル湯桶
湯桶用洗剤
エースワン
タイル用洗剤
エースクリーン
取扱センター
合資会社 森松運送
東京都千代田区丸の内2丁目 丸ビル
電話 東京03(212)4881(代表)
発売元 有限会社 睦和商事

マツセイ
省エネルギー 燃料転換に
マツセイの省エネ設備で燃費大巾節減
燃費26～41%節約
MS－C200型
低燃費で高カロリー
MS－500,600型



重油専焼缶



重油・雑燃併用缶

其の他の省エネ設備も、ご照会下さい。
鋸屑自動燃焼器・廃油バーナー・温水器
太陽熱温水器・エコノマイザー・浴槽加温装置
呈カタログ
松清熱業株式会社
本社　京都市南区東九条西山王町10(京都駅八条口)　〒601 電話(075)681－6591(代表)
八幡工場　京都府八幡市内里蜻蛉尻2－1　〒614 電話(075)982－0317(代表)
ボイラ生産日本一

絵でみる浴場風俗史

大原十六

開府初期、江戸は男町
だから"湯女風呂"出現

徳川家康が江戸に入府した天正十八年（一五九〇）、銭湯があらわれたのは天正十九年の夏で、上方よりもずっと遅い。

長禄元年（一四五七）四月八日太田道灌によって江戸城が完成した。それから百三十数年後の天正十八年八月一日、家康が江戸城に入城したのであるが、当時の江戸城は、小田原北条家の家臣遠山氏の貧弱な居城にすぎず、「そのころ江戸は遠山居城にて、いかにもそそう。町屋などもかやぶきの家百ばかりもあるかなしかの体（てい）、城もかたちばかりにて、城の様にもこれなく」（慶長見聞集）というとおり、みすぼらしいものだった。城の外まわりは、石垣で築いたところがひとつもなく、みな芝土居で竹や木が繁茂していた。

家康は八月一日の入城直後から荒れ果てた江戸城の修築は後にして、まず城下の町づくりに着手した。江戸城の近辺に旗本の屋敷割りにとりかかり、山の手台地を開発して、武家屋敷地帯とし徳川直属の旗本集団を配置、江戸城背面の防備を固めた。

城の東は海辺のカヤ原であるが、この湿地帯を埋め立てて町人町を設けることにした。本丸の台地下を流れる平川の河口から江戸城に通ずる舟入堀をつくり（後に道三堀と呼ばれる）この堀によって舟積した物資を江戸湾から直接江戸城まで運び入れることができるようにした。

この堀ぞいに、城下町の最初の町人町ができ、材木町・舟町・四日市町などに、材木問屋、舟問屋が軒をならべ、四日市町には四の日に市がたった。柳が二本あるので柳町と名づけられた町は遊女屋の町である。この道三堀の近くに江戸の銭湯第一号が生まれた。

見しは昔、江戸繁昌のはじめ、天正十九年卯年の夏のころかとよ。伊勢与市といいし者、銭瓶橋のほとりに、せんとう風呂一つ立てる。風呂銭は永楽一銭なり。皆人めずらしき物かなと入り給いぬ。されどもそのころは風呂ふたんれんの人あまたありて、「あら熱の湯のしずくや、息がつまりてものもいえず、けむりにて目もあけられぬ」などといいて、小風呂の口に立ちふさがり、ぬる風呂をこのみしが、いまは、町ごとに風呂あり、びた十五銭、二十銭ずつにて入るなり。

三浦浄心が慶長十九年（一六一四）に刊行した「慶長見聞集」の「湯那風呂繁昌の事」の最初の部分である。（以下後述）

江戸の城下町の本格的な建設は慶長八年（一六〇三）に始まるが、前述のとおり城の近辺の市街地の整備は入府直後から開始されており、埋立地に三河をはじめ諸国から移住しており、伊勢与市はこの人びとを相手にせんとう風呂をたてたのだろう。

風呂になれない人が多く、「息がつまりてものもいえず」とか、「けむりにても目もあけられぬ」などといって「小風呂の口に立ちふさがり」というのだから、この風呂は蒸風呂と思われる。

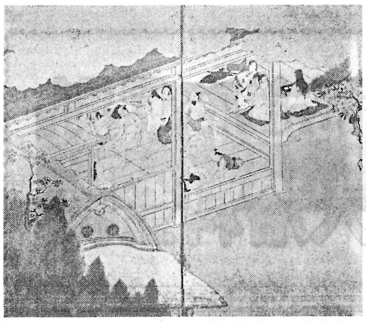
さてもう一度『慶長見聞集』にもどろう。さきの記事に続いて、今は町ごとに風呂あり、びた十五文、二十文ずつにてはいるなり。湯女といいて、なきめける女ども二十人、三十人ならびいて、あかをかき、髪をそそぐ。さてまたそのほかに、容色くたぐいなく、こころざまいうにやさしき女房ども、湯よ茶よといて持ち来たり、たわむれ、うき世語りをなす。こうべをめぐらし、ひとたび笑めば、もものこびをなし男の心を迷わす。さればこれを湯那風呂と名づく」とある。この文中、「今は町ごとに」とあるのは『慶長見聞集』が刊行された慶長十九年ごろをさすもので、それから二十三年で、江戸には湯女を抱えた風呂屋があったことがわかる。『色音論』（寛永二十年）によると、江戸の湯女は勤番武士によって流行し、外堀を取りまく風呂屋、殊に道三橋付近鎌倉河岸で全盛だったといわれる。

慶長五年（一六〇〇）関が原の戦いに勝利をおさめた家康は同年八年二月に征夷大将軍に任ぜられ江戸幕府の幕をあけた。同八年三月、幕府は天下の首府としての江戸市街の本格的建設にかかったが、工事に動員された諸国の大名は福島正則、結城秀康、松平忠吉、前田利長、本多忠勝、蒲生秀行、伊達政宗、生駒一正、細川忠興、黒田長政、加藤清正、上杉景勝、浅野幸長ら七十家。これらの家中から出た人夫は三、四万人にのぼる。まず木材・石材など大工事に必要な資材を江戸城下にはこび込むため、平川河口（日本橋川）を整備し、神田山をくずし、その土で南の入海三十四町、江戸前島と呼ばれた州崎と日比谷入江とを町人地に造成した。今の日本橋の南側から京橋、新橋にいたる一帯の地域である。この市街地の中央を貫通したのが「通町」で、日本橋がかけられ、これを起点に東海道はじめ全国交通網が完備する。慶長九年六月から江戸城の大拡張が始まり、十九年十月に始まる大坂冬の陣を前にして大阪城に対抗する難攻不落の城が完成するのである。

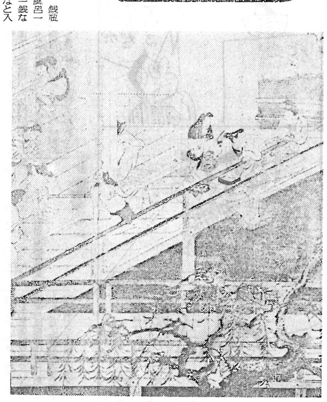
初期の江戸の町は、江戸の城下町建設にかり出された諸国大名の家臣団と、本拠を本国に残したまま江戸に出出かせぎにきた町人・職人達と、男だけが住む町だった。湯女風呂が生まれたゆえんである。加藤曳尾庵の『我衣』がこれを伝えてくる。

風呂屋の始まりは、御入国の始め、[illegible]の畔中に、今の常盤橋見付の外に水茶屋をしつらいたる人あり。勤番の武家方江都遊覧のはじめなれば、日々に多くつどい歩行、または丸の内の事なれば、長屋の住居のうつを晴らさんとて、五人、三人打ちつれて茶屋へ来たり、給仕茶を喫して語り合う。それより段々沾となりし頃、一人の武士、久しく湯あみせず身体不浄に思うままに湯あみしたきものといえば、いずれも然りという。ここにおいて、宿所に風呂を立て諸人を入らせけり。それより髪すく女を置きたり。この事一統に流行して、それより鎌倉河岸辺に多く風呂出来たりという。

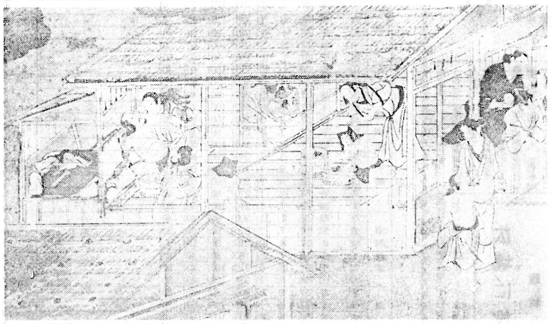
絵図はいずれも寛永期（一六二四〜四三）の湯女風呂をえがいた風呂場図屏風の部分図で、男女混浴の戸だな風呂（蒸気浴）である。髪をすき、洗う湯女のほかに体を洗う男のいるのもめずらしい。入浴の男はふんどしを、女は湯巻をつけている。当時の入浴風俗である。第二図の水の上に張り出した縁や柳を植えたる景は、道三堀の柳町を思わせる。江戸城外堀を取りまく形で繁盛した湯女風呂が明暦三年（一六五七）禁止された時、二百余軒あったという。



【第一図】



【第二図】



【第三図】

"ビックファイアー"省エネ時代廃タイヤ無公害温水ボイラー

"東京都内でも安心して設置"「鈴の湯」　無煙・無臭

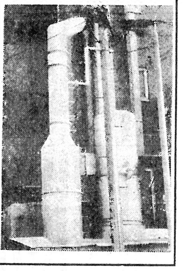
石田利隆社長経営する鈴の湯にリサイクル廃タイヤ温水ボイラーを設置した。現在、1日約30〜40本の廃タイヤで浴場に関する温水一切をまかなっており燃料費が0に等しい。都心で住宅密集地であるためにばい煙と臭い等を一番心配しておりましたが東京都公害防止協会の協力を得てすべての測定データー完了どうり東京都の規定よりもずっと少ないので毎日安心して使用しております。

「鈴の湯」東京都豊島区上池袋4−14−2　TEL.03−915−4408

［廃タイヤを丸ごと投入。無公害、無圧ボイラーで安全。スペースは広く取らず補助燃料不要。操作は簡単、新聞紙マッチ1本で着火、完全燃焼方式で爆発・火災の心配はありません。］

昭和55年度以降営業運転中
●仙台ラドン温泉　宮崎県仙台市
●春日温泉　三重県松坂市
●キング温泉　茨城県勝田市
●広の湯　埼玉県川口市
●小松湯　神奈川県川崎市
●桜　湯　北海道函館市
●鈴の湯　東京都豊島区
●東日の出湯　埼玉県蕨市
●五　色　湯　東京都豊島区
●宇都宮ラドン　宇都宮市
●川崎温泉　神奈川県川崎市
その他ゴルフ場、温水プールとレヂャー関係に　活躍中。

通産省検定済



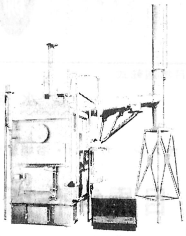
リサイクル温泉ボイラーのパイオニア
製造発売元　明徳工業所　〒332 埼玉県川口市南町1丁目11番36号　TEL.0482(52)3765　営業担当　藤田

"省エネルギー"資源の再利用で攻めの経営

◎廃タイヤを有効に利用するムラタ式排熱温水利用機を名古屋市内「鳴海温泉」に設置

鳴海温泉では50〜60本／Dの廃タイヤを燃焼することによって冬場の浴場営業の温水を全てまかなっております。燃焼出来るタイヤは4 ton車のタイヤ(L/T)迄が可能です。
今、各地で燃費の節減によって、店内改装し、攻めの経営に着手する浴場が増えております。

〈納入実績〉
●奈良県　宝湯、若狭温泉、朝日湯、うねび温泉、新産湯。
●大阪府　大和温泉、枡清湯、三宝バスセンター、クラブ温泉、日の出湯、吾妻湯、三好温泉弁天湯、大宮温泉、金春温泉、五色温泉、新七福温泉。
●兵庫県　司湯、新旭温泉。●京都府　八幡温泉。●東京都　萩の湯、第二亀の湯、馬込温泉大黒湯。●札幌　大豊湯、美春湯、富丘観光、北海道リハビリー、松の湯。
●石川県　梅の湯、湖畔、川辺湯、松任温泉、バイパス家族風呂、美沢。
●富山県　絹庄、はす町鉱泉。その他同機種20台

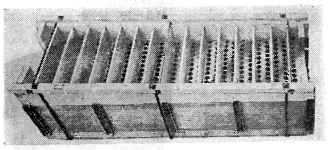


製造元　（株）村田機工
本　　社／金沢市金石東1丁目1番45号　TEL(0762)68−1291(代)
営業部工場／金沢市観音堂ホの7番　TEL(0762)68−1200(代)
第2工場／金沢市専光寺町ヲの6番　TEL(0762)68−1391(代)
販売店／福岡、兵庫、大阪、名古屋、神奈川、東京、群馬、宮城、札幌、福井、石川、富山、新潟、長野

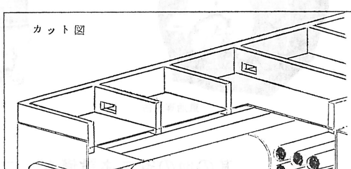
浴場経営の近代化に貢献する

あらゆる点で最高の性能を誇る
・ステンレス・銅　廃湯温水器
各種・低温熱交換器

ツルカメ
画期的な熱節減を図る
風呂釜給水加熱箱
【特許(実用新案)　第705027号】
ツルカメの風呂釜にはたとえ僅かの熱損失でも見逃さない、厳しい研究の眼が輝いています。
これがツルカメの信条です。
(好評、アフレ利用温水器もあります)



営業品目
風呂釜
温水器
濾過機
配管工事一式
新築工事一式
冷暖房機工事一式
シャワー工事一式
ハイドロ工事一式
ネオン風呂
サウナ設備
電気マッサージ風呂
其他浴場用品一式



鶴亀温水器工業株式会社
本　　社　大阪市天王寺区寺田町214　電話 大阪06(772)5301〜9　〒543
東京本社　東京都北区東田端1−4　電話 03 (894)0580・0381　〒114
東京工場　埼玉県蕨市北町5−5−9　電話 0484 (44) 8320　〒335
北海道から九州まで全国各地に出先支店、営業所があります。ご一報次第連絡、速刻ご要望にお応え申上げます。

代理店募集

特殊ガラスチューブが「決め手」

〈特許〉
〈実用新案〉
〈意匠登録〉
申請中

ノダ 排湯 温水器

浴室より下水へ大量に捨てられている排湯の温度(約30°〜40°)を利用する、いわば燃料のいらない省エネボイラーです。排湯の熱を回収して再利用することによって約25%の燃料費の節約が可能です。公衆浴場、ヘルスセンター、ホテル等…への設置をお推めいたします。

★廃熱再利用で約25%の燃料費を節約。
★硼珪酸ガラスチューブの採用で
垢の付着が少く、高い熱交換率。抜群の強度・耐触性。掃除作業も簡単です。
★ステンレスと特殊ガラスで寿命は半永久的。
★コンパクト設計で据付は簡単。

お申し込み
お問い合わせは

野田産業株式会社
本社工場　〒760-91 高松市朝日町　TEL(0878)21-8161
営業所　仙台・関東・関西・中国・高松・九州・宮崎